

# 銀杏企画三丁目の掲示板

[トップページへ戻る](#)

Name	<input type="text"/>	e-mail	<input type="text"/>
Title			
<input type="text"/>			
Message			
<input type="text"/>			
<input type="button" value="とうこう"/>			

[1895] 速報！日本はどうなる？ 2010年6月2日 12時8分

ちいたけおさん e-mail

鳩山総理大臣 & 小沢幹事長辞任、党内からも批判されてただけに仕方ないかも知れませんね。

[1894] ジャベリックスロー 2010年6月1日 20時11分

レオンさん e-mail

2010年の第11回東京都障害者スポーツ大会の一環として、2010年6月5日(土曜日)に競技が行なわれます。それで、2010年6月1日(火曜日)に、銀杏企画のメンバーで、ジャベリックスローやソフトボール投げなどの練習をしました。ファーストのS職員さんが横で見えてくれました。

ジャベリックスローに、興味のある人のために、以下を紹介しておきます。②には、フォームが写っています。③は、やり投げですが、動画が見れます。

①ジャベリックスロー - Wikipedia

<http://ja.wikipedia.org/wiki/%E3%82%B8%E3%83%A3%E3%83%99%E3%83%AA%E3%83%83%E3%82%AF%E3%82%B9%E3%83%AD%E3%83%BC>

②ラポラポ2008年2月号:トップページ

<http://www.yokohama-rf.jp/shisetsu/rapport/raporapo/200802/>

③You Tube - 世界陸上ベルリン 男子やり投げ 決勝

<http://www.youtube.com/watch?v=ILnQUDMXShk>

[1893] 今日もくたびれた・・・ (一一;) 2010年6月1日 20時3分

ブルーアイズさん e-mail

今日も10時から5時まで働いてきました・・・

いや～、くたびれた・・・

今晚は早く寝ます・・・ おやすみなさい (-\_-)zzz

そうそう、朝永さん、おひさしぶりです。今後も書き込みお待ちしております。

[1892] 銀杏の美味しい昼食 2010年6月1日 15時39分

国土無双さん e-mail

こんにちは、国土無双です。

朝永さん、お久しぶりです。

又、気が向いたら是非、書込みしてください。朝永さんの書込み楽しみにしています。

ところで、セカンドでは今日は月初の昼食会、職員さん3人で「焼きそば、炒り卵、そばろ丼」を朝から作ってました。

私も食べてきましたが、普段余り美味しいものを食べていないので銀杏の昼食は美味しかったです。

デザートはコーギーコーナーのシュークリームで、豪華でした。

たまには美味しい昼食もいいですね。

[1891] ご無沙汰してます。 2010年5月31日 22時10分

朝永振一郎さん e-mail

お久しぶりです。朝永です。

朝永です。

ちょっとだけ、お邪魔しました。

では、退散します。

ごきげんよろしゅう。

[1890] 某PSW(精神保健福祉士)さんのブログ⑥ 2010年5月31日 15時3分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程のブログの続きです。

法案作成・提出までの、当事者参画など手続きが、まったくなされていないこと。  
この件に関して、与党と障害当事者・関係者の話し合いが全くされていないこと。  
これまでも与党からの提案は示しておらず、新聞報道等を通して採択の動きがあることを知ったこと。

内容も、昨年3月、旧政権下で政府提案として提出した法案とほぼ同じ内容であること。

谷間の障害者の問題の解決が先送りされていること、  
移動支援や手話通訳・コミュニケーション支援事業など、市町村地域生活支援事業の問題も何も解決されていないこと。

また、障害者の自己決定を尊重しないサービス利用計画拡大の問題があること。

自立支援医療の応益負担の廃止が盛り込まれていないこと。

したがって、

「こうした当事者抜きの拙速な決定は決して許されない。

障がい者推進会議および総合福祉部会の議論を優先させるべきである。

私たち10.30フォーラムは、粘り強く同法案廃止を求め、運動を展開する。

『私たち抜きに私たちのことを決めてはならない』と宣言しています。

障害者自立支援法訴訟の基本合意の完全実現をめざす会と

障害者自立支援法違憲訴訟弁護団も、緊急抗議声明を出しています。

障害当事者たちの主張の方が、正論であると感じるのは、僕だけでしょうか？

普天間基地移転問題と同様に、鳩山政権の甘さと脆さを露呈したような感じです。

このままでは、ダブルスタンダードどころか、二枚舌になってしまっています。

いったい、どうなっているんでしょう？

なんだか、訳のわからないまま、自分の頭を整理したくて、記事にしました。

永田町や霞ヶ関の政治状況等、詳しい方がいたら、補足解説お願いします。

だったら、まとまらない冗長な文章を、最後まで読んで頂き、ありがとうございました。

※直接、上記の会議に出席している訳ではないので、事実誤認があったら、すみません。

朝日新聞と毎日新聞ほか、5月21日付けと25日付け報道を参考にしています。

以上です。

結局、民主党は自立支援法の廃止をマニフェストに掲げ今年の衆院選に勝ちましたが、自立支援法の延命法案で、障害者自立支援法の問題を先送りにしようとしています。

何か良い対案ないのですかねえ～

[1889] 某PSW(精神保健福祉士)さんのブログ⑤ 2010年5月31日 14時43分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程のブログの続きです。

※ 衆議院の議案一覧に載っています

→ [http://www.shugiin.go.jp/index.nsf/html/index\\_gian.htm](http://www.shugiin.go.jp/index.nsf/html/index_gian.htm)

A.とB.については、この際良いのですが、問題はC.とD.ですよ？

主な内容としては、

1. 福祉サービス利用の原則1割を自己負担する「応益負担」から、支払い能力に応じた「応能負担」に転換する。
2. 発達障害を同法の対象として明記する。
3. 障害程度区分によるサービス内容の決定前に、本人の希望を反映させる「セルフケアマネジメント」(仮称)の仕組みを導入する。
4. 仕事などをしながら少人数で暮らすグループホームの障害者に対する、一定額の家賃補助するを助成を創設する。
5. 重度の視覚障害者が外出する際に利用できる、新たな移動支援サービスを追加する。

法案提出の理由としては、

「障害者及び障害児が自立した日常生活又は社会生活を営むことができるようにするための支援の一層の充実を図るため、利用者負担の見直し、相談支援の充実、障害児支援の強化等制度全般について所要の見直しを行う必要がある。

これが、この法律案を提出する理由である。」

昨年の通常国会で、麻生内閣(自公政権)が提出した内容と、ほとんど変わりません。現在の鳩山内閣(民社国政権)側も、大筋で合意していて、与野党超党派での提出です。

厚生労働委員長が提案し、早ければ5月28日には衆議院を通過し、今国会で成立する見通しだそうです。

はて…(一一;)？

そうすると、福祉部会で喧々囂々議論しているのは、何なんでしょうか？

夏の来年度予算概算要求編成に向けての、緊急対策の論議だけなののでしょうか？

障害者自立支援法改正案に、部会や推進会議の意見は反映されないのでしょうか？

当事者の意見を聞くのは、ポーズだけだったということになりかねません。

昨年、日比谷の野音に1万人を集めた「10・30全国大フォーラム」実行委員会が「緊急アピール」を出し、抗議しています。

次に続きます。

[1888] 某PSW(精神保健福祉士)さんのブログ④ 2010年5月31日 14時41分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程のブログの続きです。

なんと、上の経緯を無視して(?), 国会内の与野党の駆け引きもあって、急に、「障害者自立支援法改正案」と「つなぎ法案」が、議員立法で国会に提出されました。

(一一;)

- A.「障害者虐待の防止、障害者の養護者に対する支援等に関する法律案」  
(第174回国会衆議院第6号法案)
- B.「国等による障害者就労施設からの物品等の調達の推進等に関する法律案」  
(第174回国会衆議院第12号法案)
- C.「障害者自立支援法等の一部を改正する法律案」  
(第174回国会衆議院第17号法案)
- D.「障害者自立支援法の廃止を含め障害保健福祉施策を見直すまでの間において障害者等の地域生活を支援するための関係法律の整備に関する法律案」  
(第174回国会衆議院第23号法案)

次に続きます。

[1887] 某PSW(精神保健福祉士)さんのブログ③ 2010年5月31日 14時35分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先程のブログの続きです。

5月24日「障がい者制度改革推進会議」は、制度改革の基本方針素案をまとめました。

2011年の通常国会で、障害者基本法の抜本改正を目指すそうです。

障害者差別禁止法(仮称)の制定も検討し、2012年度末までに結論を出すといえます。

関係省庁と調整した後、6月中にも基本方針を閣議決定する予定だと報じられていました。

内容として、盛り込まれているのは、以下のようなことです。

1. 障害の有無にかかわらず、すべての子どもが地域の小中学校の通常学級に通うことを原則とし、親子が希望すれば特別支援学校にも就学できるようにする。
2. 障害者雇用の義務対象に精神障害を加える。
3. バリアフリーの整備の遅れなどを改善するため、2011年に国土交通省が提出を検討している交通基本法案(仮称)に、移動の権利を明文化する。
4. 政府が検討中の新年金制度で障害者の所得保障を検討する。
5. 医師や看護師の配置が一般より少ない、精神医療政策を見直す。
6. 障害の原因となる疾患や症状など、現在は主に「医学モデル」で決められているが、これを日常生活で行動が制限されている状況などを踏まえて、社会的側面からも判断するよう、障害者の定義の範囲を広げる。

この基本的な方向は、正しいと思います。

それは、それで、良いのですが…。

一方で、呆気にとられるような動きも急に進んでいます。

次に続きます。

[1886] 某PSW(精神保健福祉士)さんのブログ② 2010年5月31日 14時34分

国土無双さん e-mail

国土無双です。

先ほどのブログの続きです。

ちょっと、この間の流れを、一度おさらいをしておきますと…。

5月18日、「総合福祉部会」の第2回会合が開催されました。障害者自立支援法に代わる新法「障がい者総合福祉法」のあり方が、議論の中心です。会合では、新法の制定までに必要な緊急対策案を、次回6月1日の会合で示す方針が確認されました。

「緊急対策案」は、新法制定までの当面の措置として行うものです。総合福祉部会で指摘のあった「応益負担の廃止」などの意見が盛り込まれる予定です。55人の委員が、当面の措置として必要とする意見は、すべて列記するという約束です。6月7日に、障がい者制度改革推進会議がまとめる予定の中間報告書の別添資料として提出される予定でした。

総合福祉部会は、この緊急対策案の提出を終えてから、6月22日開催の第4回会合以降、新法制定に向けた本格的な議論を開始する予定でした。そして、来年夏までをめぐり、内容を詰め、2012年の通常国会への法案提出を目指すというスケジュールでした。

次に続きます。


[まえのページ](#)

[あたらしいページ](#)

パスワード

削除番号 1895

[記事削除](#)

powered by  duone  
NET